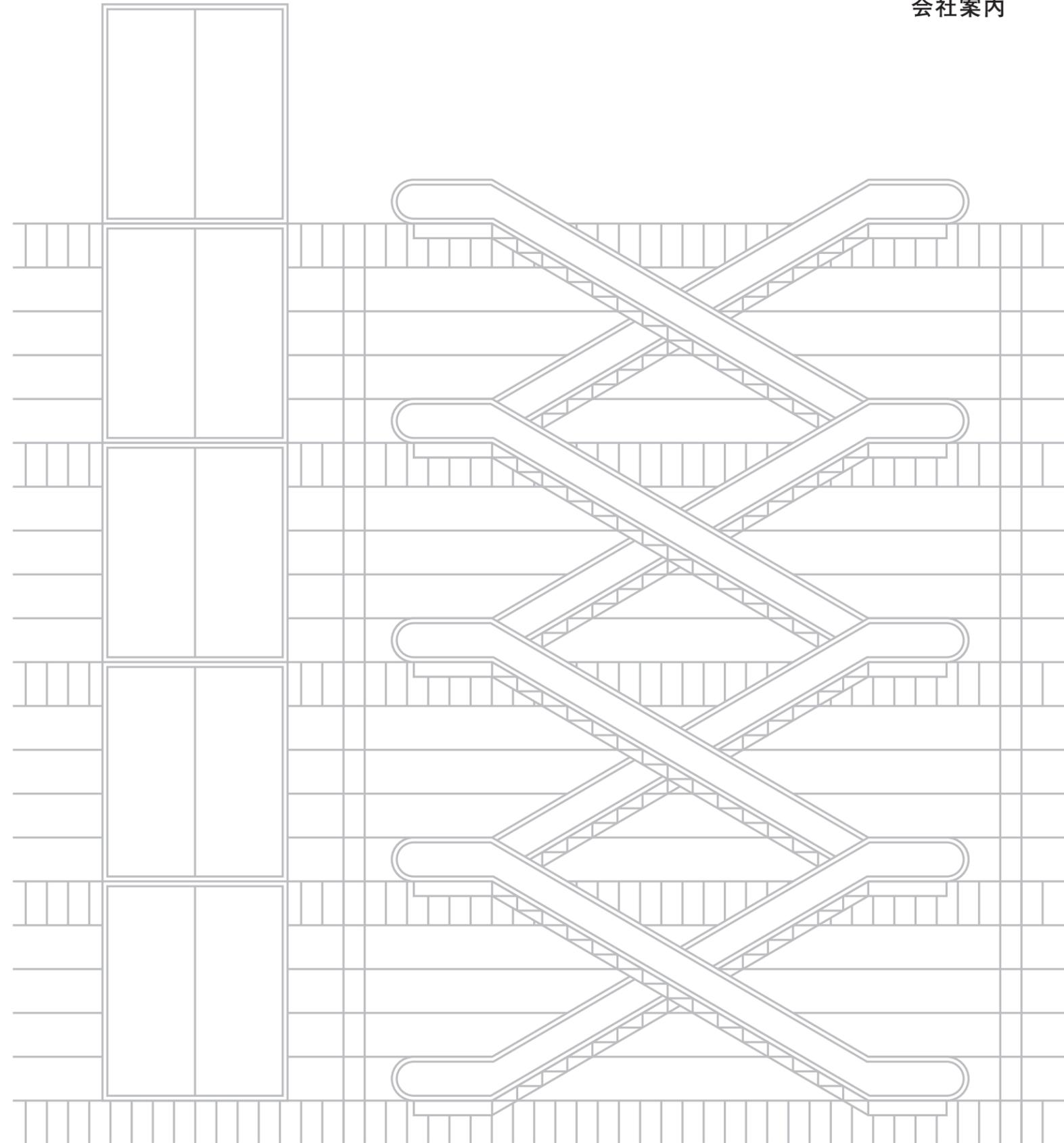


フジテック株式会社

www.fujitec.co.jp



フジテックは、エレベータ・エスカレータを世界中に届ける、リーディング・カンパニーです。

私たちはエレベータ・エスカレータ・動く歩道を取り扱う、都市空間移動システムの専門メーカーです。徹底した品質管理のもと、研究・開発、販売、生産、据付、保守、モダニゼーションまで一貫体制で“安全・安心”かつ「快適」な移動を実現。世界の都市機能の未来を創造します。

JAPAN



THE AMERICAS



SOUTH ASIA

EUROPE



EAST ASIA



23の国と地域に、生産・企業拠点を設置。 世界中に私たちのDNAが広がっています。

私たちは1960年代に、業界に先駆けていち早く香港に進出しました。以来、グローバル展開を進め、北南米、欧州、東アジア、南アジア、中東の国々に進出。各国のグループ企業が緊密に連携を図り、それぞれの地域に根差した、きめ細かな事業活動を展開しています。

●...営業拠点
○...生産拠点
(2023年1月末現在)

■ 欧州 EUROPE

イギリスを拠点に展開。ISOに代表される厳格な品質管理基準を満たしています。

■ 米州 THE AMERICAS

超高層ビル設計を手掛ける一流建築家の厳しい要求をクリア。技術水準の高さが、多くの大規模プロジェクトで実証されています。



フジテック・アメリカ

■ 日本 JAPAN

フジテック・グループのフラッグシップ。発祥の地で長年にわたり培った豊富な実績とノウハウで、数々の卓越した商品を生み出しています。



ビッグウィング

ビッグステップ

■ 南アジア SOUTH ASIA

1972年シンガポールに東南アジア最大の生産拠点を設立。ASEAN諸国やインドなどでもリーディング・カンパニーとして高い信頼を得ています。



フジテック・シンガポール

フジテック・インド

■ 東アジア EAST ASIA

中国、香港、台湾、韓国に拠点を設置。中国では、最大手の総合商社と合弁で「華昇フジテック」「上海華昇フジテック」を設立しています。



華昇フジテック

上海華昇フジテック



フジテック・韓国

フジテック・台湾



世界中のランドマークとなる建物で、 私たちの商品・サービスが活躍しています。

ホテル、オフィス、マンション、複合商業施設、公共施設、交通機関の施設など、国内外でお客様の信頼に応える“安全・安心”な商品を購入しています。常に進化している都市において、未来を見据えながらチャレンジを続けています。



渋谷スクランブルスクエア (日本)

東京・渋谷の新たなランドマークとなる大規模複合施設。渋谷エリアでは最も高い地上47階建の建物です。展望施設「SHIBUYA SKY (渋谷スカイ)」では渋谷上空約230mから広がる360度の景色を眺めることができます。フジテックのエレベータ13台が活躍しています。



大阪梅田ツインタワーズ・サウス(日本)



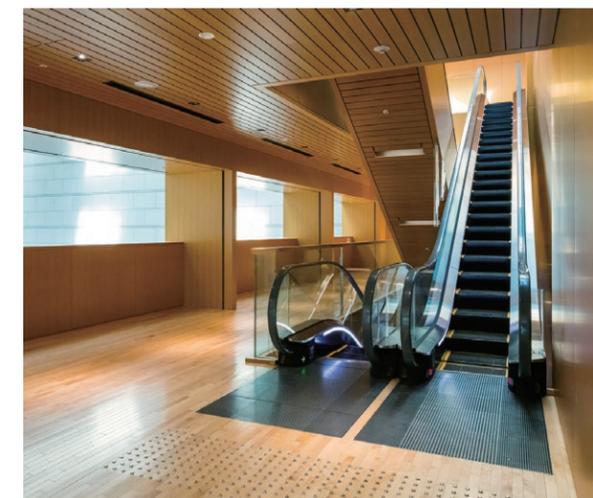
スカイイン(サウジアラビア)



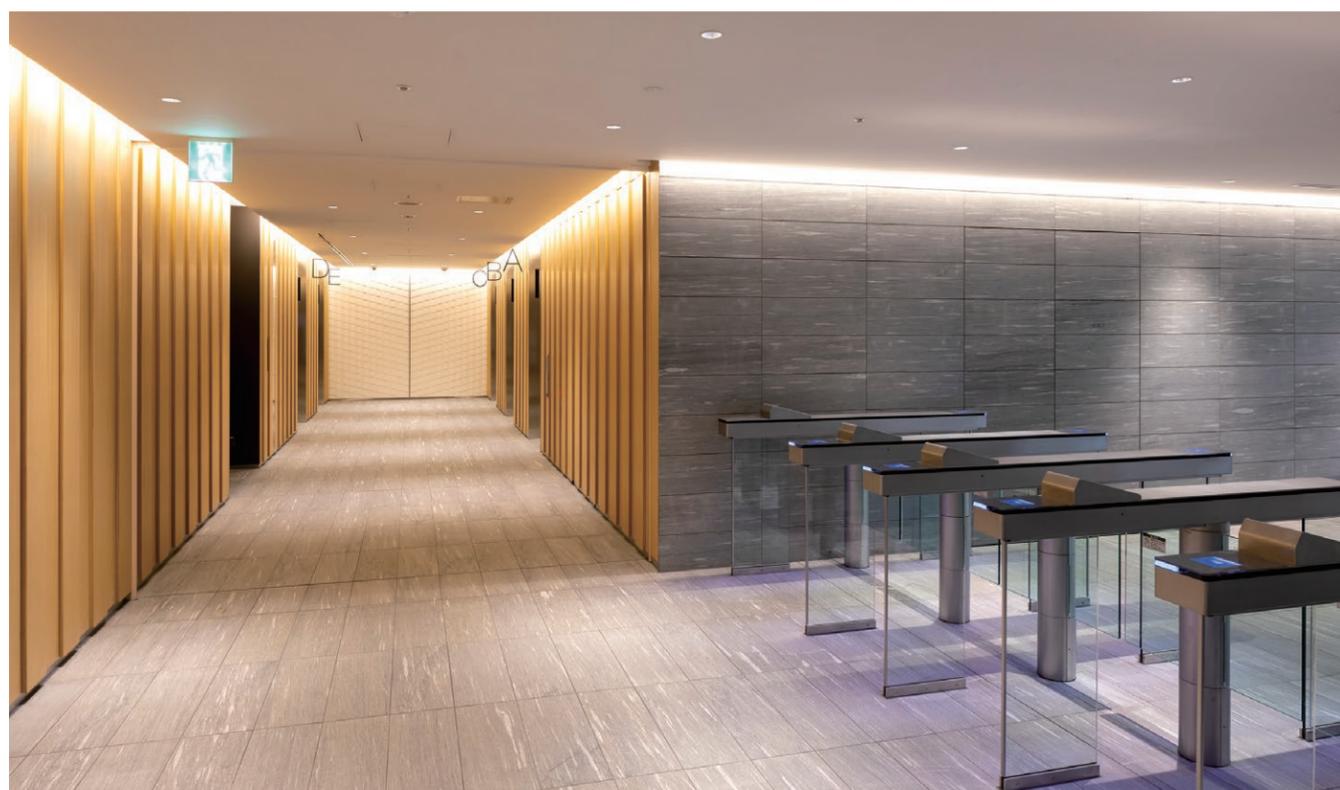
ザ・リッツ・カールトン京都(日本)



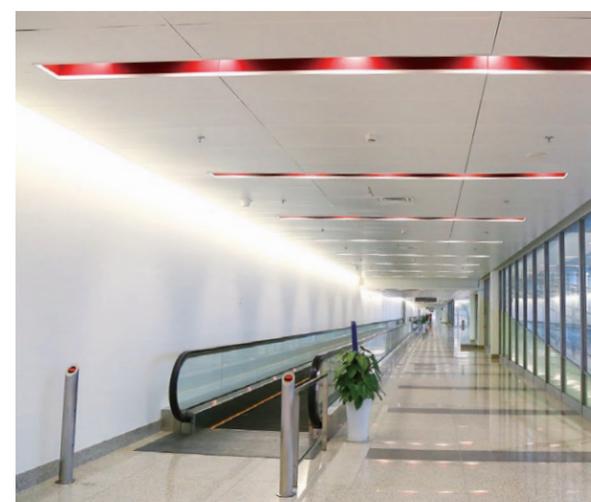
渋谷クラス(日本)



東京都現代美術館(日本)



京急グループ本社(日本)



ノイバイ国際空港第2ターミナル(ベトナム)

facebookを更新中

\ Check! /



当社 facebookで
最新情報や納入現場の
レポートなどを随時
更新しています!



👍 フォロー&いいね よろしくお祈りします

専門メーカーならではの一貫体制で、 質の高い“安全・安心”な移動を実現します。

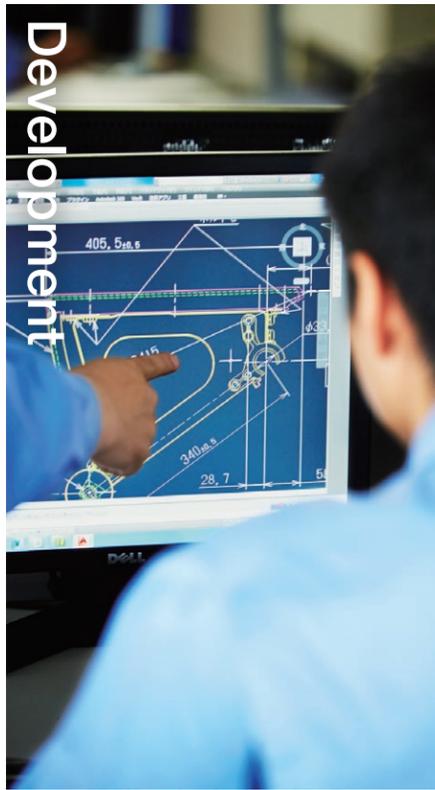
都市機能の高度化、建物の高層化・巨大化に伴い、よりスピーディーに、より快適で安全に移動できるシステムが求められています。フジテックは、研究・開発からリニューアルまでを一貫体制で行い、専門メーカーだからできるサービスクオリティーを実現しています。

“安全・安心”をお届けするために

エレベータやエスカレータの利用には、常にベストな状態の維持・管理が必要です。厳しい検査をクリアした商品のみを世に出し、定期的なメンテナンスをはじめ、24時間365日の遠隔監視システム、全国のサービスセンター設置など、徹底的な管理体制で“安全・安心”をお届けします。

フジテックの考える品質

1993年、昇降機業界で初めて、品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」の認証を取得。世界最高水準の品質管理を目指しています。またグローバル品質統括部門が世界中で商品品質を保つために日々活動しています。



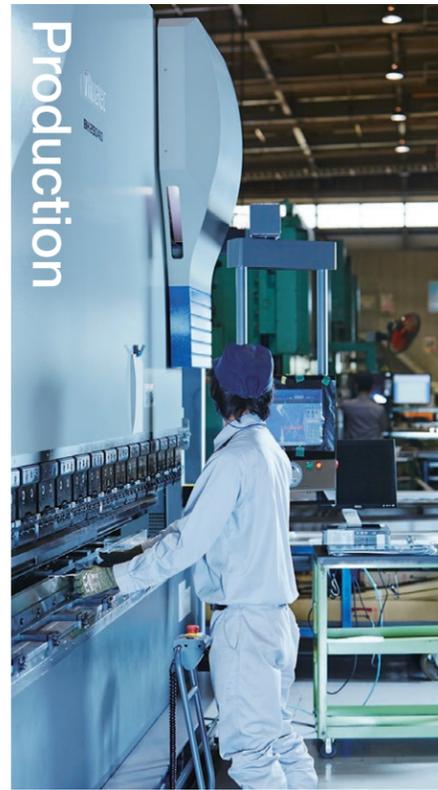
Development

研究・開発
日本の開発拠点を中心として、世界に先駆けた独創的な新技術・新商品を創出しています。



Sales

販売
プランの提案、図面の作成、見積もり、入札、そして受注後は引き渡しに至る管理までを行います。



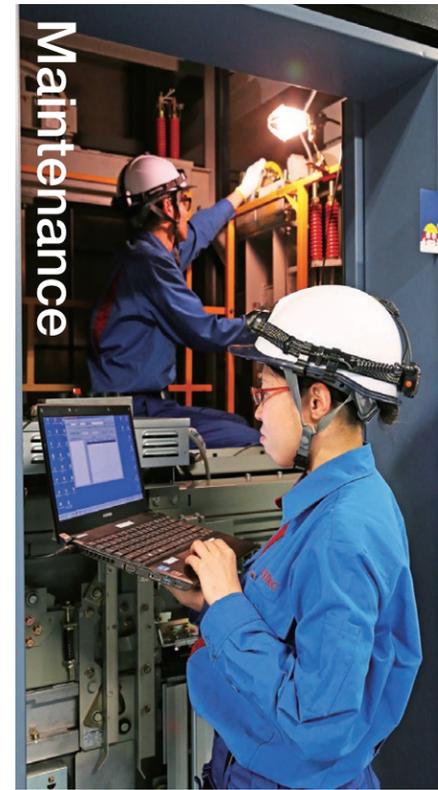
Production

生産
生産体制の一元化で、効率化を図りながら、高品質なものづくりを実現しています。



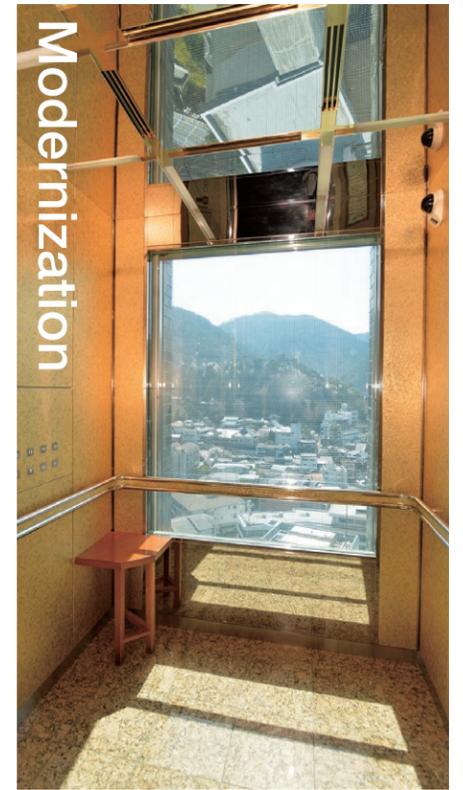
Construction

据付
訓練された熟練のスタッフが、1台1台確実な据付を実現しています。



Maintenance

保守
定期的に点検業務を行い、エレベータ・エスカレータの安全な運行をお届けしています。



Modernization

モダニゼーション
長年使用されてきた既設のエレベータ・エスカレータを、モダニゼーション(リニューアル)します。

“安全・安心” / 品質管理

最高レベル・最先端の技術開発で、 世界へ、未来へ羽ばたく エレベータを創ります。

エレベータの研究から開発・生産を担うマザー拠点が“ビッグウイング”。
本社、研究・開発、生産の各機能をここに集約することで、スピーディーかつスムーズなものづくりを実践し、世界に先駆けた独創的な新技術・新商品を創出しています。

Big Wing

技術開発と 性能・品質の追求

エレベータ研究塔では、分速1,000mを超える超高速機種をはじめ、次世代エレベータの開発を目指してテストを行い、技術力の強化を図っています。また、要素機器別に実験室を設置している実験棟では、厳しい基準に基づく複合的な品質チェックを行っています。



安全技術

低温または高温多湿、砂ぼこりの多い状況、あるいは外来電波などのノイズの影響など、厳しい環境下での試験を繰り返し、信頼性を確認しています。



システム開発

エレベータの運行などに関わるシーケンスプログラムや、速度制御系プログラムなど、より正確で効率的、かつ快適にエレベータを動かすためのシステムを構築しています。

本社、研究・開発、 生産機能を1カ所に集約

滋賀県彦根市と米原市にまたがる約15万㎡の広大な敷地に、本社機能をはじめ、フジテックの研究・開発・設計・調達・生産機能を集約。グローバル市場とも連動したものづくりのマザー拠点として活動しています。



商品開発センター

フジテック・グループの経営中枢機能を担うとともに、グローバル市場に向けた最先端の技術と商品開発を行います。



実験棟

電気・電子・機械装置や意匠・ユーザーインターフェースなどの各種要素機器の品質チェックを実施します。

効率を最大化させる 生産体制の一元化

本社工場ではエレベータの主体製品別に生産ラインを構築し、生産の流れを整流化。コンピューター統合生産システムを活用しながら、最大限の効率化を追求するフジテック独自の生産システム「FPS (Fujitec Production System)」を導入しています。



板金加工ライン

銅板の切断・穴あけ、成形加工を無人運転で行いながら、エレベータのかごパネル、天井、乗場ドア、三方枠などを作り上げています。



ピアノ塗装

ピアノのようなツヤのある塗装。研磨と塗りを何度も繰り返すことで実現します。徹底した効率化の一方で、随所に熟練の手仕事が入ります。

WING SQUARE

ビッグウイング内の新研究塔「WING SQUARE (ウィングスクエア)」では、最新の研究・開発を担う同施設の機能をフル活用。さらなる商品の研究・開発機能の強化と、商品品質の向上に取り組んでいます。





Big Step



Big Fit / Tokyo Fit



エスカレータの未来も、 次のステップへ向けて進化させます。

エスカレータの研究・開発・生産拠点“ビッグステップ”。オフィス棟では、安全性・機能性を高める研究・開発を行うとともに、工場棟では、エスカレータのハイライズ機種用の架台を設置し、検証を繰り返しながら、主力機種「GS-NX」「スリムフィット」の生産とさらなる品質向上に取り組んでいます。

高度な技術力で新商品を生む 研究・開発体制

実験室やハイライズ機種用架台を完備

実験室ではエスカレータの性能・安全性・耐久性などのテストを行います。さらに、専用架台にて、技術的検証、組み立て完成確認テストを行っています。

グローバル・スタンダードを実現

標準型エスカレータを日本と中国の拠点で共同開発し、世界標準規格を実現。各国の規格に対応した基本構造の共通化を推進しています。

生産の効率化とともに、 高性能・高品質を実現

コンピューター制御で徹底した自動化

機械加工ラインでは、ロボットや自動立体倉庫などが一体となった無人生産システムを採用。国内唯一の設備「手すりフレーム板金加工」を有し精緻な曲げを作り出しています。

中国の生産拠点と緊密な連携

「上海華昇フジテック」と生産体制、品質体制、技術情報などを通じて連携し、より高性能で高品質な商品づくりに取り組んでいます。

納入前も、納入後も万全のサポート。 ずっと変わらない安心をお届けします。

フジテックの商品を納入した後のアフターマーケットにおける拠点“ビッグフィット”と物流・教育の拠点“東京フィット”。据付・メンテナンスなどフィールド部門の技術向上と人材育成を行う「エクスペリエンスセンター」を両拠点に設置するほか、自動化を推進する物流拠点「東京デポ」、部品の保管・供給基地「パーツサプライセンター」があります。

研修を通じて 優秀な人材を育成

基礎技能から最新技術まで幅広く習得

旧機種から最新機種に至るまで、さまざまな機種に研修で対応できるよう、エレベータとエスカレータを多数設置。VRを用いた安全教育などITを活用したプログラムも充実しています。

“人”と“技”の真の調和を追求

ものづくりやサービスを支えるのは“人”であることから、フジテックでは、幅広い知識の習得とマネジメント研修を通じて、お客さまに信頼されるスペシャリストを育てています。

安心を支える 部品保管・供給基地

徹底した部品の供給・管理

「パーツサプライセンター」ではメンテナンス部品を全国のサービス拠点へ迅速に供給。ストックする膨大な数・種類の部品情報を、サービス拠点とリアルタイムに共有できる在庫管理システムを完備し、最新の自動倉庫から必要な部品をスピーディーに送り出します。

テクノロジーで商品を安定供給

「東京デポ」では最新のデジタル倉庫で据付部品の流通を徹底管理。自動搬送ロボットによる自動化・省力化や、流通加工など付加価値を生むオペレーションにより、商品の安定供給を支えます。



確実かつ長期的な保守管理体制。 24時間365日、確かな信頼を築きます。

24時間遠隔監視を担う東西の「セーフネットセンター」とともに、全国にサービスセンターを配置。また、広域災害時には対策の最前線として機能するなど、各施設が緊密な連携体制を確立しています。

納入後のメンテナンス・サービス

商品の各種データ、メンテナンス作業履歴、技術情報などを独自のネットワーク情報システム「MIS (Maintenance Information System)」で一元管理。稼働状態や利用頻度に応じた、最適なメンテナンスを可能にしています。

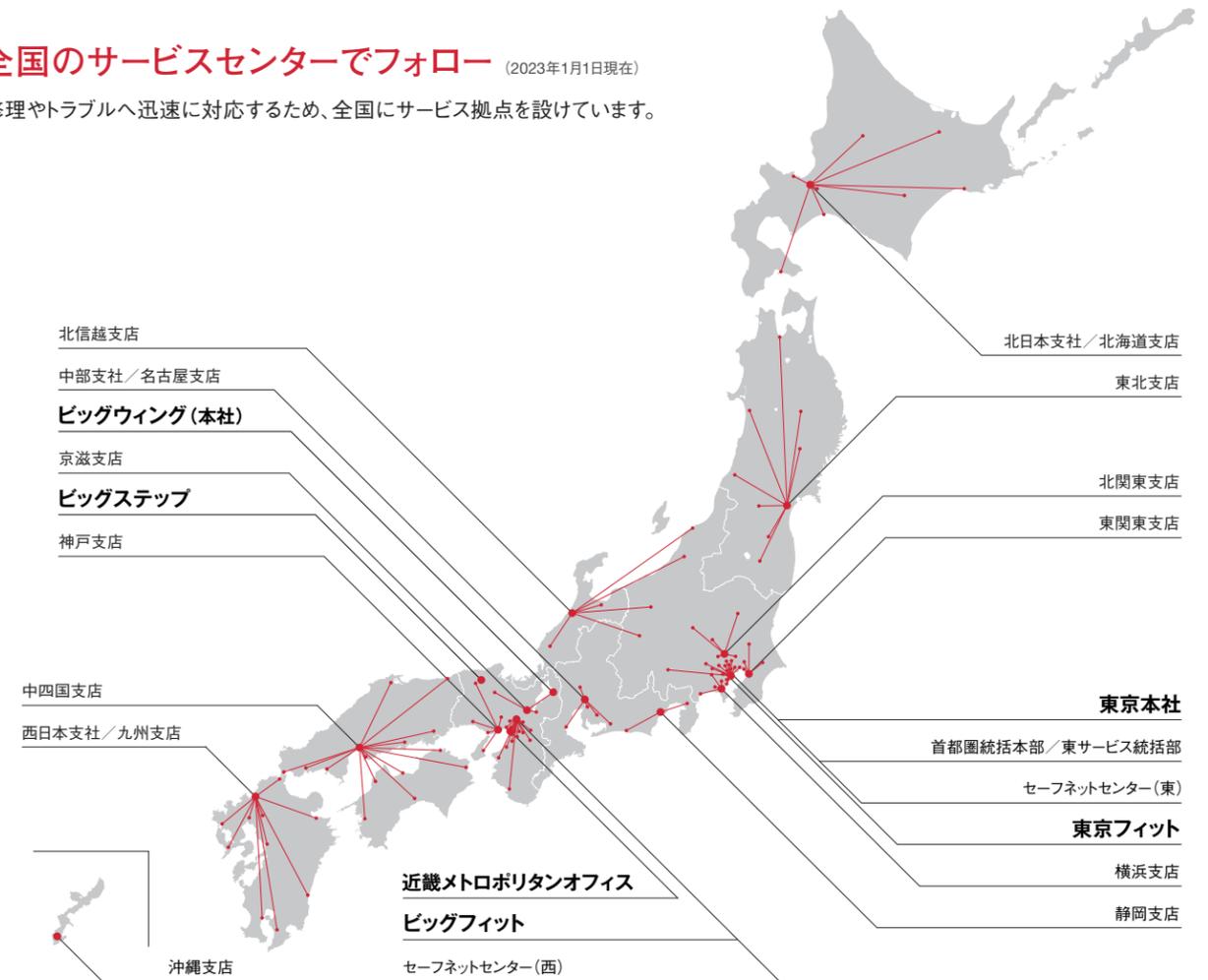
24時間365日の遠隔監視

東京と大阪の4カ所に「セーフネットセンター」を設置。お客さまのエレベータと通信回線で接続することで、エレベータからの自動通報により、直ちに状況を把握して、適切な対応を行います。また、エレベータが自動的に性能診断を行い、故障を未然に防ぐ「予防保全」を図ります。



全国のサービスセンターでフォロー (2023年1月1日現在)

修理やトラブルへ迅速に対応するため、全国にサービス拠点を設けています。



サステナビリティへの取り組み

サステナビリティ方針

経営理念を実践することこそが、社会や自然との共生や、持続可能な社会の実現に繋がると認識し、ステークホルダーの皆様とともに、“安全・安心”の追求、人材開発、技術の伝承、社会貢献活動、環境活動を含む、さまざまな事業活動に取り組みます。

マテリアリティと主要テーマ

マテリアリティ	SDGs	主要テーマ	取り組み
“安全・安心”の追求	8 働きがいも経済成長も	利用者の“安全・安心”	① 利用者の重大事故の防止 ② 啓発活動の推進
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	商品・サービスの“安全・安心”	③ 災害に強いエレベータの技術開発 ④ 安全性の高いエスカレータの技術開発 ⑤ フィールドエンジニアの技能追求による安定的な商品・サービスの提供
	11 住み続けられるまちづくりを	従業員の“安全・安心”	⑥ 安全衛生管理指針の徹底 ⑦ “安全・安心”を最優先とした従業員の業務環境の提供と健康の増進

その他のマテリアリティはこちら >>>



沿革

1948~

- 1948年 創業(大阪)
- 1956年 大阪・塚本工場稼働
- 1964年 香港に拠点設立
- 1965年 大阪・茨木工場稼働
- 1968年 韓国に拠点設立
- 1972年 シンガポールに拠点設立
- 1974年 東京・大阪証券取引所一部上場
- 1975年 茨木工場に地上150mのエレベータ研究塔が完成
- 1977年 アメリカに拠点設立
- 1979年 アルゼンチン、マレーシアに拠点設立

1980~

- 1980年 台湾に拠点設立
- 1981年 サウジアラビア、エジプト、フィリピンに拠点設立
- 1982年 アメリカ・オハイオ州に世界最大規模のエレベータ工場を建設
- 1982年 イギリスに拠点設立
- 1985年 中国、グアムに拠点設立
- 1989年 兵庫・豊岡でエスカレータの生産拠点として日高製作所が稼働
- 1989年 インドネシアに拠点設立

1990~

- 1992年 カナダに拠点設立
- 1993年 アメリカ・オハイオ州の工場にエレベータ研究塔完成
- 1995年 韓国・仁川で工場稼働
- 1995年 中国中紡集団会社との合併会社華昇フジテックを設立
- 1997年 華昇フジテックの新工場が稼働

2000~

- 2000年 エレベータ主力工場の滋賀製作所が稼働
- 2001年 上海華昇フジテックを設立
- 2002年 上海華昇フジテックのエスカレータ工場が稼働
- 2003年 上海RDセンターを設立
- 2004年 インド、ベトナムに拠点設立
- 2005年 アラブ首長国連邦に拠点設立
- 2006年 滋賀・彦根に日本の本社およびエレベータ研究・開発・生産拠点“ビッグウイング”が完成
- 2006年 上海調達センターを設立
- 2006年 ビッグウイングに地上170mのエレベータ研究塔が完成
- 2008年 マシンルームレス・エレベータ「エクシオール」を開発
- 2008年 エスカレータ「GS-NX」を開発

2010~

- 2010年 兵庫・豊岡にエスカレータ研究・開発・生産拠点“ビッグステップ”が完成
- 2010年 大阪・茨木にアフターマーケット拠点“ビッグフィット”が完成
- 2011年 インド工場が稼働
- 2011年 エスカレータ「スリムフィット」を開発
- 2011年 “安全・安心”のマスコットキャラクター「テッキー」誕生
- 2012年 タイに拠点設立
- 2012年 リニューアル商品「安全向上パッケージ」を開発
- 2014年 華昇フジテックのエレベータ研究塔が完成
- 2014年 スリランカに拠点設立
- 2014年 韓国の仁川工場のリニューアルが完了
- 2014年 グローバル標準型エレベータ「ZEXIA(ゼクシア)」を開発
- 2015年 ミャンマーに拠点設立
- 2016年 台湾の新竹工場のリニューアルが完了
- 2017年 ビッグウイングに“WING SQUARE”(ウイングスクエア)が完成

2020~

- 2020年 タッチレス装置「エアータップ」を開発
- 2020年 人材育成・物流拠点を担う“東京フィット”とショールーム機能を担う“クリエイティブスタジオ”がオープン
- 2021年 リニューアル商品「スマアップ」を開発
- 2022年 フジテック・インド 第二工場・新研究塔完成

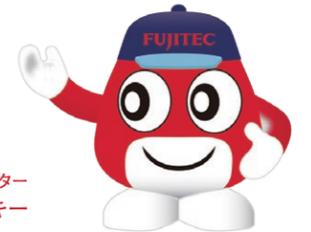
会社概要

創業	1948年2月9日
所在地	ビッグウイング 〒522-8588 滋賀県彦根市宮田町591-1 東京本社 〒108-8307 東京都港区白金1丁目17-3 ビッグフィット 〒567-8510 大阪府茨木市庄1丁目28-10 ビッグステップ 〒669-5398 兵庫県豊岡市日高町宵田180 東京フィット 〒144-0042 東京都大田区羽田旭町10-11
事業内容	エレベータ、エスカレータ、動く歩道の研究・開発・販売・生産・据付・保守・リニューアル
資本金	125億3,393万円(2022年3月31日現在) (東京証券取引所プライム市場上場)

経営理念

フジテックは、人と技術と商品を大切に、新しい時代にふさわしい、美しい都市機能を、世界の国々で、世界の人々とともに創ります。

マスコットキャラクター
テッキー



主な商品

エレベータ

XIOR
エクシオール

標準型エレベータ「エクシオール」。エレベータ専用のコンパクトクーラー、分速120mを業界で初めて標準機種にラインアップしました。



AirTap

新しい生活様式にあったボタンに触らずエレベータを操作できる「エアータップ」



＜＜ 詳しくはこちらから



エスカレータ

GS-NX
シリーズ

「GS-NX」はスタイリッシュなデザイン性と、利用者の安全性を一段と強化した標準型エスカレータです。



リノベーション

SMA-UP

重要部品に絞って更新を行う「スマアップ」は、さまざまな機種に対応できるリニューアルメニューです。

